

異様な存在感を放つ 「軍艦マンション」

GUNKAN 東新宿ビル

陸軍船舶兵出身の建築家による
一風変わった建築物

1970年に渡邊建築事務所と丸運建設によって建設された第3スカイビル。築40年を機にリノベーションし「GUNKAN 東新宿ビル」として生まれ変わった。

一際目立つこのマンションは、元陸軍船舶兵という経歴を持つ建築家、渡邊洋治氏の代表作。その影響からか、廊下や各室の内装

などが軍艦をモチーフとしたデザインとなっており、「軍艦マンション」の愛称で親しまれている。船をイメージさせる小窓が複数ついているほか、グレイに塗られた外観、屋上の給水塔の形状もまさに軍艦そのもの。

室内はとてもシンプルな造りとあっており、全部屋が9畳以上で南向きの窓を備える設計に、なかには20畳を超える部屋もあるとか。個性的な建築物好きは必見。



ROOM DATA

物件名	GUNKAN 東新宿ビル
住所	東京都新宿区大久保1-1-10
最寄駅	東京メトロ副都心線・都営大江戸線 東新宿駅 徒歩2分
家賃	¥75,000～(税別/管理費・光熱費は別途)
間取り	1R(居室内水回りなし)
築年数	46年
構造	SRC造地上14階、地下1階建
取材協力	株式会社グローバリエージェンツ ☎03-6433-5790



1階のエントランス。右手には入居者が利用できるミーティングスペースやレンタルギャラリー(有料)がある。2階に作業スペースを備えており、3階～5階はオフィスフロア、6階～7階はシェアSOHO、8階～14階がソーシャルアパートメント(※)となっている

※豪華な共用部を備え入居者が交流しやすい集合住宅のこと



9階の共用スペース。外観とは打って変わり、床やドア、キャビネットには木材が使われ、明るく温もりを感じる空間が広がる。キッチン、ラウンジ、ダイニングスペースのほか、入居者同士のコミュニケーションが生まれるようブレイラウンジやシアタールームも備える

